

心願成就（諸天善神の加護を頂く）

法華經法師品第十

若我減度後

能説此經者

我遣化四衆

比丘比丘尼

及清信士女

供養於法師

若人欲加惡

刀杖及瓦石

則遣變化人

為之作衛護

もし我が減度の後、よく

この經を説かん者には、

我化の四衆、比丘・

比丘尼・清信士女を遣

わして法師を供養せん。

もし人惡刀杖および、

瓦石を加えんと欲せ

ば、則ち變化の人を遣わ

して之が為に衛護とな

さん。

さん。

大意◆この經文は法師品の二つの部分をつなげたものです。

前半六行でお釈迦さまは「私が入滅してから、法華經を弘める者には、男性・女性出家者、男性・女性信者を遣わして供養させ、守護します」と述べられています。更に後半のお言葉で「もし、法華經を弘める者に、憎惡をいだき、刀や石で危害を加えようとするものがいたら、私が先に述べた人々を遣わして守護しましょう」と述べられています。

今、寫經をしている私たちも法華經を弘めていることになり、お釈迦さまに遣わされた様々な姿をした人に護られているのです。